

令和5年度 酒田市一斉総合防災訓練の概要について

令和5年9月22日
酒田市危機管理課作成

1 訓練日時

令和5年10月29日(日)

午前8時頃から 防災行政無線・緊急速報メール・市公式LINEなどから訓練開始の情報を発信します。

2 訓練想定及び主要訓練項目

(1) 訓練想定

- 酒田市津波ハザードマップによる
- 津波、土砂災害を伴う震災
- 震源地：酒田沖 M7.7~7.8
- 震度分布:要図による

(2) 主要訓練項目

- 沿岸部：津波災害
(大津波警報発令：午前8時10分頃)
(大津波警報解除：午前8時45分)
 - ・ 身を守る行動
 - ・ 津波からの避難（津波避難ビルへの避難）
(避難行動要支援者の避難支援)
- 内陸部：土砂災害
 - ・ 身を守る行動
 - ・ 避難所への移動

◎ポイント
避難行動要支援者の
避難支援

(避難行動要支援者の避難支援)



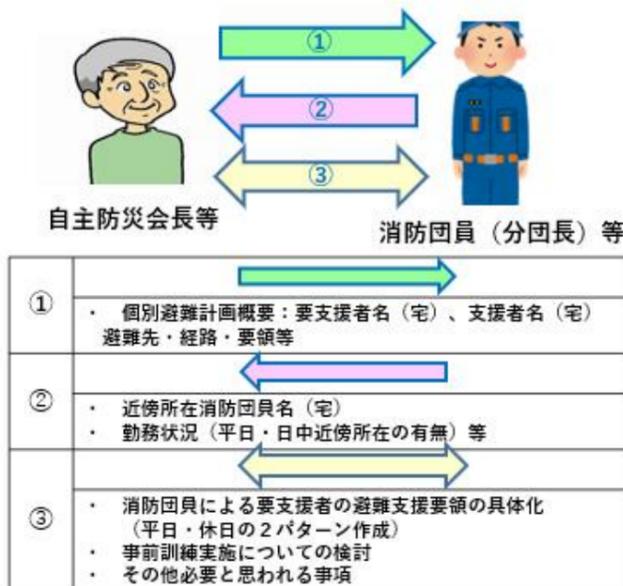
3 地域と消防団との連携

地域と消防団との連携による、ご老人や身体の不自由な方（避難行動要支援者）の避難要領の確立

個別避難計画の作成

消防団⇒地元に着し、地域を知り尽くし、組織的な救援力を保持

4 自主防災会等と消防団との調整のイメージ



5 令和5年度総合防災訓練の詳細（防災訓練は「実際の状況に即した訓練」をテーマに行います）

(1) 港南・亀ヶ崎地区

時期	発災時	大津波警報発令	警報解除	
訓練事項	身を守る訓練 しがむ かくれる まつ	津波避難ビルへの避難	避難所への移動	避難所の開設・運営
訓練要領と会長への依頼	◎各人毎家庭等において訓練 ○各家庭に対し参加の呼びかけ	◎避難ビルへの避難行動を実演 ○避難要領の確立・徹底	◎避難所への移動 ○移動要領の確立・徹底	◎避難所の開設、運営を一連で演練 ○マニュアルの確認・徹底

(2) 上記以外の市内全地区

(※山間部は土砂災害からの避難行動をとってください)

消防団との連携強化

時期	発災時	発災直後	発災後
訓練事項	身を守る訓練 しがむ かくれる まつ	避難行動	避難所の開設・運営
訓練要領と会長への依頼	◎各人毎家庭等において訓練 ○各家庭に対し参加の呼びかけ	◎避難行動を実動をもって演練 ○避難要領の確認・徹底	◎避難所開設・運営を一連の行動をもって演練 ○マニュアルの確認・徹底

6 防災訓練まで、家庭や地域で行うこと

① 家庭で行うこと

(各家庭で、災害時の避難行動、連絡方法などを話し合しましょう)

○防災について、家族全員で話し合しましょう。



○防災対策の目的は、災害から家族の命と財産を守ることです。地震や津波、風水害といった災害が実際に発生した場合を想定して、**家族全員で話し合しましょう。**

・ 自宅周辺の避難場所と避難経路を確認しましょう。

※防災訓練に参加できなくても、「身を守る訓練」は実施してください。

② 地域で行うこと

地区防災計画の作成を進めてください。

作成済みであれば防災訓練当日に検証をお願いします。

7 その他

防災訓練当日は、市内小中学校及びコミセンに避難所連絡員（市職員）が参集し、状況把握訓練等を行います。また、地域にて自主訓練を行う場合は、参加させていただきます。